

令和8年度

千葉県公立高校入試

最終確認単元はコレだ！

新学習指導要領における

追加単元/移行単元

※各単元の優先順位は○→○→▲の順

国語

● 【追加された都道府県名に用いる漢字20字の読みと書き】(音と訓)

→ 茨、媛、岡、潟、岐、熊、香、佐、埼、崎、滋、鹿、縄、井、沖、栃、奈、
梨、阪、阜

■ その他の単元

● 【敬語】

→ 尊敬語、謙譲語、丁寧語の意味を復習。

主な動詞について尊敬語・謙譲語を言えるように。

○ 【漢字】

→ 苦手な人は漢検3級、それ以外の人は準2級の書き取り・四字熟語を復習

数学①

- 【四分位範囲や箱ひげ図、反例】 →R7/R5/R4

→新たに追加された四分位範囲や箱ひげ図(中2)、反例(中2)について復習。

例・箱ひげ図における四分位数や読み取り方

- ・ある事がらの逆について正しいか。正しくない場合は反例を答える

- 【素数の積(素因数分解)、累積度数(累積相対度数)、誤差や近似値、 $a \times 10^n$ の形の表現】 →R5/R4

→素数の積、累積度数と累積相対度数、度数分布表における最頻値(中1)、誤差や近似値、 $a \times 10^n$ の形の表現(中3)について復習。

例・不等号を用いた誤差の範囲の表し方

- ・度数分布表における累積度数や累積相対度数、最頻値(度数が最も多い階級の階級値)

数学②

■ その他の単元

○ 球の表面積と体積：中1

→ それぞれの公式を覚えて表面積や体積を求められるように。

半球において体積は単純に $\div 2$ で求まるが、表面積は $\div 2$ に断面の円の面積を加える。1/4、1/8も同様

○ 投影図：中1

→ 平面図、立面図の意味を確認。投影図から立体をイメージできるように。

○ 1次関数における2点を通る直線の式：中2

→ 近年よく出題されている問題。解き方は二通りあるので好きな方で解こう

○ 二次方程式(解の公式)：中3

→ 解の公式を覚えた上で使いこなせるように。根号を含む計算や約分の仕方も復習

○ 二次関数における変域、変化の割合：中3

→ とくにxの変域に原点を含む場合のyの変域の求め方。変化の割合は例の公式を使いこなそう！ $\rightarrow a(m+n)$

英語

◎ 【追加事項など】

- ・原形不定詞(主語+動詞+目的語+原形不定詞)→R7/R6
- ・感嘆文
- ・仮定法→R7/R5
- ・現在完了進行形→R5
- ・主語+be 動詞+形容詞+that で始まる節
- ・主語+動詞+間接目的語+that (what など)で始まる節→R7多数

理科①

【生物】

▲ルーペや双眼実体顕微鏡の操作方法（1年「生物の世界」）→R6/R5

○植物と動物の細胞のつくりの共通点と相違点について触れること。

また、細胞の呼吸及び単細胞生物の存在（2年「生物の体のつくりとはたらき」）

【化学】

○天然の物質や人工的につくられた物質のうち代表的なもの。代表的なプラスチックの性質

▲有機物と無機物との違いや金属と非金属との違い（1年「物質のすがた」）

○金属によってイオンへのなりやすさが異なる（イオン化傾向）。（3年「水溶液とイオン」）→R7/R5/R4



○同じ元素でも中性子の数が異なる原子がある（同位体）。（3年「水溶液とイオン」）

▲電解質水溶液と2種類の金属などを用いた実験を行い、電極で起こる反応をイオンのモデルと関連付けて「電池の基本的な仕組み」を理解する。ダニエル電池の仕組み。（3年「水溶液とイオン」）→R7/R4

○人間は、水力、火力、原子力、太陽光などからエネルギーを得ている。

化石燃料、再生可能エネルギーを復習。（3年「エネルギーと物質」）

理科②

【物理】

- ▲白色光はプリズムなどによっていろいろな色の光に分かれる（1年「光と音」）→R7
- 圧力(気圧/水圧)について復習。また、水中にある物体には浮力が働く（3年「運動とエネルギー」）→R6
- ▲「静電気と電流」内の「放射線の性質と利用」を復習。真空放電によるX線。（2年「電流」）→R7
- ▲電熱線の太さと発熱（2年「電流とその利用」）→R4

【地学】

- ▲「日本の気象」内の「自然の恵みと気象災害」
- 日本付近のプレートの動き。地球規模でのプレートの動き。その際の津波発生の仕組み（1年「火山と地震」）
- 金星の公転と見え方（3年「地球と宇宙」）→R4
- ▲火山活動や地震による災害（1年「自然の恵みと火山災害・地震災害」）→R4
- ▲台風や前線による大雨・大雪、強風による気象災害（2年「自然の恵みと気象災害」）
- ▲圧力、大気圧（2年「気象のしくみと天気の変化」）→R5/R4/R3

社会①

● 【時差計算】 → R7/R5/R4

→現学習指導要領では「時差」を授業で扱う時期が早まった。

○ 【歴史における世界史】 → R6/R5/R4

→モンゴル帝国が、なぜ広大なユーラシア大陸を支配し、元寇を起こしたのかや、ムスリム商人の活躍がのちの大航海時代に影響することなどが追加。

「世界の古代文明（ギリシャ・ローマの文明、古代の人々の信仰やものの見方）」、「ユーラシアの変化（モンゴル帝国の拡大）」、「ヨーロッパ人来航の背景（アジアの交易やムスリム商人）」、「市民革命（アメリカ独立・フランス革命）」について復習。

社会②

○ 【北方領土・竹島・尖閣諸島について、より詳しく学習】

→近現代において、日本の領域についての学習や、現在の政治制度に関連する内容を詳しく扱う
北方領土・竹島・尖閣諸島について地理(位置)、歴史、公民の観点から復習。

例：地理ー日本の領土（領海,領空）について学ぶ単元（日本の姿）

歴史ー明治時代の外交・国境画定について学ぶ単元（開国と近代日本の歩み）→R5/R4

公民ー国際社会のしくみについて学ぶ単元（地球社会と私たち）→R6/R5

■その他の単元

・【大阪万博ネタの可能性は？】～いのち輝く未来社会のデザイン～

→すでにR4でSDGs（＝“持続可能”な開発目標）が漢字指定で出題、R5で2025年万博開催地として大阪府が出題されている。可能性があるとすれば、①大屋根リングの建築技術「貫工法」は清水の舞台と同じ。写真を確認。②大阪の歴史（出来事、建造物など）と地図上の位置を確認。③次の登録博（大規模万博）は、2030年にサウジアラビアの首都リヤドで開催。地図上で国と首都の位置を確認。